

(広報資料)

令和3年10月29日
京都市建設局
〔担当：自転車政策推進室〕
電話：075-222-3565



「京都市自転車総合計画2025」の策定について



京都市では、平成27年3月に策定した「京都・新自転車計画」に基づき、自転車走行環境整備や自転車利用者のルール、マナーの啓発、放置自転車対策等、自転車に関する施策を総合的に実施してきました。

この度、「京都市自転車政策審議会」における議論をはじめ、パブリックコメントでいただいた、市民の皆様や関係機関等からの御意見を踏まえ、これまで成果を上げてきた安心・安全対策や放置自転車対策などの取組は継承し、充実強化を図るとともに、新たに自転車の活用の視点を盛り込んだ、「京都市自転車総合計画2025」を策定しましたので、お知らせします。

記

1 計画の概要

(1) 計画名称

京都市自転車総合計画2025

(2) 計画期間

令和3年度～令和7年

(3) コンセプト

「自転車共生都市・京都」の実現 ～自転車をつながる、ひと・まち・暮らし～

<安心・安全>

自転車のルール、マナーを学び、守り合い、道路を正しく使い合うことにより、安心して心地よく行き交えるまち

<豊かな生活>

利便性・機動性に優れ、健康的で環境にもやさしく、歴史や文化、自然を肌で感じることができる自転車を生かし、生活の質を高め合えることができるまち

(4) 構成（3つの柱）

柱1 「ひと」との共生 ～ルール、マナーを学び・守り合う～

安心・安全に自転車に乗るための自転車安全教育・学習を充実させ、子どもからお年寄りまで、住む人も訪れる人も、誰もが自転車利用のルール、マナーを学び、守り合うことのできる社会の実現を目指します。

柱2 「まち」での共生 ～道路を正しく使い合う～

安心・安全で快適な自転車走行環境の整備や駐輪ニーズに応じた適切な駐輪環境の整備等により、歩行者、自転車、自動車などの道路利用者が、道路を正しく使い合うことのできる社会の実現を目指します。

柱3 「くらし」での共生 ～生活の質を高め合う～

環境問題や健康増進、観光振興、災害対応、そしてウィズコロナ・ポストコロナにおける「新しい生活スタイル」の実践など、多様な場面で自転車の活用策を展開し、市民が生活の質を高め合うことのできる持続可能な社会の実現を目指します。

2 配架場所等

本計画は、京都市のホームページ（京都市情報館）に公開します。

【URL】<https://www.city.kyoto.lg.jp/kensetu/page/0000290719.html>

また、計画の冊子は、順次、市役所本庁舎、区役所・支所で配架します。

（参考）策定に向けての取組経過

令和3年	1月25日	令和2年度第1回京都市自転車政策審議会
	3月23日	令和2年度第2回京都市自転車政策審議会
	6月21日	令和3年度第1回京都市自転車政策審議会
	7月19日	市民意見募集（8月22日まで）
	10月1日	令和3年度第2回京都市自転車政策審議会
	10月26日	京都市自転車政策審議会から答申